



校長

【 祝 中国・四国大会出場 ロボコン 】

11月5日（土）にロボコン県大会が山口市で行われました。2年生の2チームが優秀な成績で中国・四国大会出場の権利を勝ち取りました。鹿野中では初めてのことです。12月10日（日）に岡山市で行われる中国・四国大会に出場するチームは『坂本武蔵』と『チョコプリン』です。健闘を祈ります。



【 挑戦 生徒会プロジェクト 】

生徒会役員も後一カ月で新旧交代です。本年度の生徒会は、今までにやったことのない新しい企画を次から次へと出してきました。『いじめのない行きたくなる学校づくりプロジェクト』の第1弾は“3on3大会”、第2弾は“言葉づかいに気をつけ、よりよい先輩後輩の関係をつくらう”、第3弾では、“鹿野中いいところ見つけ”です。“鹿野中いいところ見つけ”が他校と少し違うのは、左半分に生徒、右半分に教員が鹿野中の良いところを書いて貼り付けていくものです。生徒達はこの木の前で立ち止まり、この木をよく見えています。自己肯定感や有用感が高まる取組を、生徒達が主体的に行ってくれて嬉しく思います。更に『姿勢のびのび体操』『あいさつ運動1000人参加プロジェクト』企画も進んでいます。



【 つい 10分間走を3年生と走りました 】

11月に入ってからデスクワークが長くなり肩痛が悪化したため、体育の準備体操で肩をほぐそうと思い3年生の授業に参加しました。準備体操だけで終わるつもりでしたが、「校長先生、10分間走一緒に走りたい」の生徒の一声に、つい走ってしまいました。還暦走者は、一緒に走った3年男子全員に1周抜かれましたが、誰一人力を抜かない3年生の走りに感動しました。更に嬉しかったのは、走っていない生徒が走っている生徒を本気で応援している姿を見ることができたことです。近くで作業されていた方々も応援に加わり大声援の10分間走でした。特に苦しい時には、応援されると力を振り絞ることができます。10分間走は、『疲れる・苦しい』というより『全身が痛くて動かない』です。『苦しさ』以上のことに耐えなくてはなりません。これに耐えるために必要なことは『我慢強さ』もありますが、これに耐えられるための方法を考え出す『思考力』が最も大切です。適度な困難や苦しみは人間の『思考力』を高めてくれます。他教科の学習場面でも同じだと思います。10分間走の経験を他教科の学習にも生かしてほしいと思います。

10月下旬、11月の鹿野中学校の様子をお知らせします

10月26日 救急法講習会

中学2年生と小学5年生が合同で、救急救命法の講習会を行いました。AEDを使うことで万が一の事故に遭遇したときに対応できるようにすることを目標としました。児童・生徒が協力して真剣に講習を受講していました。



10月30日 トイレ工事

小学生側で行われていたトイレ洋式化1期工事が終了し、小学生は改修されたトイレを使用しています。これからは、中学生側の2期工事に入ります。廊下が狭くなったり、体育館のトイレを使用したりと制約はありますが、来年1月中旬からは新しいトイレが使えるようになります。



11月 1日 防災避難訓練

地震対応の避難訓練を、小中合同で実施しました。グラウンドまでの避難経路を、速やかに避難することができました。また、周南市防災危機管理課、周南警察署の方々から地震が起きたときの対処方法やハザードマップの見方、ダンボールベッド・非常食についてお話をいただきました。ダンボールベッドは実際に組み立て、横になる体験もできました。いざというときの心構えができたようです。



11月6日 人権教室

人権擁護委員の3名の方にご来校いただき、全校生徒に対し、人権教室を開催いただきました。絵本「せかいにひとりだけのぼく」を使って、LGBTについての説明や性的マイノリティーの方々に対する人権啓発を行っていただきました。



11月9日 周南市中学校音楽祭

周南市中学校音楽祭が周南市文化会館で開催されました。本校は、文化祭でも披露した2曲を、ステージで発表しました。他校の中学生が見つめる中、堂々と素晴らしい合唱・合奏をすることができました。このような大舞台での体験を自信にして、今後の生活にいかしていくことを期待しています。今回の様子は、CCS12チャンネルで令和6年2月16日～29日の10時・16時に放映されます。



11月14日 ハローワールド（3年企画）

3年生の鹿野学で、ハローワールドを企画しました。中学生だけでなく、小学1234年生と地域の方十数名も参加していただきました。『あいさつジャンケン列車』や『パースデーラインナップ』ではみんなが笑顔になりました。『鹿野の叫び』では大きな感動をもらえる場面も多かったです。

